

2014年3月5日
イオン株式会社
イオンリテール株式会社

福島県「イオン チアーズクラブ」の子どもたち20人が 三重県大紀町の自然と魅力を体験！

イオンは3月21日（祝・金）から23日（日）、福島県の店舗で環境学習に取り組む「イオン チアーズクラブ」の小中学生20人を三重県大紀町に招待し、大紀町地域活性化協議会と「東北復興支援 福島の子どもの達三重県 大紀町民泊ツアー」を開催します。

当ツアーは、三重県とイオンの官民交流の一環として、また、東日本大震災で被災された子どもたちに環境について楽しく学んでもらうことを目的に開催するものです。

大紀町は、地域の観光資源を活かし、自然や産業の体験を通じた教育旅行の受け入れに取り組んでいます。その第一弾として、福島県で環境活動に取り組む「イオン チアーズクラブ」の小中学生が大紀町を訪れることになりました。

期間中は、福島県の「イオン チアーズクラブ」の子どもたちに大紀町の小学生との交流や、星空観察、野菜の収穫体験、釜戸での炊飯体験などを通じて、日本の自然環境の多様性を体感してもらいます。

今後は、福島県に加え、岩手県、宮城県の「イオン チアーズクラブ」の子どもたちも当ツアーに招待する予定です。

イオンは、震災発生後からこれまでも継続的に東北の子どもの健やかな成長を応援する取り組みを行ってきました。これからも、子どもたちの「夢のある未来」の実現を応援するため、さまざまな活動を実施してまいります。

【「東北復興支援 福島の子どもの達三重県 大紀町民泊ツアー」について】

1. 期間：3月21日（祝・金）～23日（日）
2. 場所：三重県大紀町
3. 主催：大紀町地域活性化協議会
4. 共催：イオン株式会社
5. 後援：三重県、大紀町、大紀町商工会
6. 参加：福島県の「イオン チアーズクラブ」の小中学生 20人
（イオンいわき店、イオン郡山フェスタ店、イオン白河西郷店）
7. 内容：21日 歓迎式典、大紀町立錦小学校との交流会
22日 漁業体験、野菜の植え付け・収穫体験、釜戸炊飯体験、星空観察
23日 木工・打楽器カホン体験、瀧原宮参拝

ご参考

◆「東北復興支援 福島の子ども達の三重県 大紀町民泊ツアー」歓迎式典について

1. 日 時：3月21日（祝・金）15:00～15:45
2. 場 所：錦みなとホール（三重県大紀町錦 795）
3. 出席者：大紀町地域活性化協議会会長 奥川 拓 様
三重県副知事 石垣 英一 様
大紀町長 谷口 友見 様
イオンリテール(株)東海・長野カンパニー南三重事業部長 坊池 学
4. 内 容：主催者挨拶、ご来賓ご挨拶
大紀町の小学生、民宿のお母さんとの対面

◆「大紀町地域活性化協議会」について

熊野灘に面した「錦漁港」、清流「宮川」「大内山川」、世界遺産・熊野古道「ツヅラト峠」「荷坂峠」など、風光明媚で自然豊かな大紀町の資源を活かし、農山漁村ならではの体験型観光事業を中心に、特産品の宣伝・PR、販路拡大、新商品開発事業などに取り組んでいます。

※詳しくはこちら (<http://www.citypage.jp/mie/taikickk/>)

◆「イオン チアーズクラブ」について

「イオン チアーズクラブ」は、子どもの健全な育成を目的に1997年に発足しました。現在は、約430クラブ、7,500人の小中学生が各店舗で活動しています。学習テーマは、6年を1サイクルとして「ゴミ」「リサイクル」「資源（エネルギー）」「太陽と自然」「植物」「動物」と毎年変わります。子どもたちは環境について学習すると同時に、集団活動を通じて社会的なルールやマナーも学んでいます。

※詳しくはこちら (<https://www.aeon.info/environment/cheers/>)



◆イオンの東北の子どもたちを応援する活動について

◇育英基金への寄付

3月9日～11日の3日間実施している東北の子どもたちを応援する「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」や「復興応援WAON」などを通じて、全国のお客さまとともに、東北の子どもたちを応援する活動に寄付をしています。昨年は、岩手県、宮城県、福島県が設立している子どもたちの「くらし」と「まなび」を応援する育英基金に合計1億7,000万円を寄付しました。

◇イオン1%クラブの「夢・応援プログラム」

グループ主要企業各社で構成され、社会貢献活動を行うイオン1%クラブは、スポーツや文学、音楽の分野で活躍する方々とともに、被災地の子どもたちの健やかな成長を応援する「夢・応援プログラム」を実施しています。

2013年度は、仙台国際音楽コンクール入賞者による小学生への音楽教室や浅野温子さんの読みがたりを実施しました。